

令和6年度 事業計画

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

令和6年度事業計画

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

I 基本方針

令和6年度については、協会の設置目的である「都市公園の利用促進や県土の緑化推進」はもとより、これまでの管理実績や経験を踏まえ、第5期の初年度となる「あづま総合運動公園」等県の4施設及び第4期の初年度となる「福島市民家園」の指定管理者として、公園の役割や利用者ニーズ等を捉え、各公園等の安全・安心で適正な管理運営に努めるとともに、スポーツ・レクリエーションの普及指導、緑化の推進など、さらなる県民サービスの向上に効率的に取り組んでいく。

あづま総合運動公園においては、引き続き東京オリンピックパラリンピックレガシー継承事業として、あづま球場を活用した「あづま夕焼けパークマラソン」等を通して、球場がより多くの方々に親しまれるよう取り組むとともに、庭球場、とうほう・みんなのスタジアムの照明設備による供用時間の延長など、利便性向上にも配慮しながら、県民のスポーツ活動を通じた健康増進やコミュニティの創造に向けて幅広く取り組む。

また、新たな事業として、だれもが楽しく利用できる公園づくりについて考え、学ぶ「インクルーシブな公園づくりへの取り組み」をスタートさせ、初年度は「インクルーシブ公園ってなに？」をテーマに講演会を開催する。また、公園の花壇を開放し、利用者と一緒に作る「みんなの花壇」や、公園の豊かな自然資源を活かした観察会、体験会を行う「公園道草探訪」に取り組む。

さらに、イチョウ並木のライトアップイベントをキッチンカーで盛り上げる「あづまで楽しむオータムデイ」等を通して、更なる利用者サービスの向上、公園の利用促進に努める。

逢瀬公園・福島県総合緑化センターにおいては、新たに、県民の心身の健康づくりを目的とする「公園で自然環境を学ぶ教室・体験会」など、公園の豊かな自然を感じる企画を行うとともに、アガベの開花で注目を集めたサボテン園を後世へ継承していくことや、サボテン園の魅力を伝えていくことを目的とする「サボテン園ガイドツアー」を開催する。

また、身近な当公園での自然体験を通して、地域の子どもの学びと成長を支援する「地域の小学校サポート事業」等により、地域に根ざした公園づくりをさらに進める。

福島空港公園においては、新たに、エアフロントエリアに昨年度に30周年記念事業で植樹した八重桜「はるか」の開花に合わせた「空港公園桜まつり」を開催し、賑わいを創出する。

また、恒例となった「handmademarket ソライチ」、「空のみちウォーク」を引き続き開催するとともに、福島空港の「空の日」イベントに合わせ、内容をリニューアルしながら「YOSAKOI 祭り 2024」を開催する。

さらに、「空港公園自然塾」、「みどりの楽校」など、みどりや自然にふれあう体験教室を開催し緑化の普及に努める。

福島市民家園においては、日本の伝統行事を伝える季節毎の「年中行事」「体験行事」等を開催するほか、草花、山野草を活用した新たなビューポイントづくり、古民家の特性を活かす「囲炉裏体験」、民具を活用した「石臼珈琲のひと時」を行うなど、園の魅力ある資源を有効に活用し、安らぎや癒やしの場を提供する。

施設利用については、利用者との十分な調整を図りながら公平・公正な貸出しに努める。

施設管理については、利用者の安全・安心を第一に取り組むほか、県内に本拠地のあるプロスポーツの試合会場として各施設の利用が引き続き見込まれることから、施設の管理に万全を期する。

特に、とうほう・みんなのスタジアムについては、ナイター照明の適切な維持管理と、J3 ホームスタジアムとして良好な芝生グラウンドの維持管理に努める。

また、あづま球場については、大規模なイベントや大会の開催が見込まれることから、適切な管理を引き続き行う。

また、あづま総合運動公園では、水素燃料電池システムと太陽光発電施設の維持管理を引き続き行うとともに、カーボンニュートラル実現のため、さらなる省エネルギー化に努める。

管理運営については、次の方針を柱として取り組むこととする。

- 1 指定管理者として「あづま総合運動公園」、「福島空港公園」、「逢瀬公園」、「福島県総合緑化センター」及び「福島市民家園」の維持管理・運營業務の効率的執行と利用者へのサービス向上及び地域貢献に努める。
 - 2 自主事業として、スポーツ、レクリエーション及びみどりに関するイベントや教室の充実に努める。
- * 「インクルーシブ」とは、「すべてを包括する、包み込む」との意味で、「インクルーシブ公園」とは、障がいの有無、性別、国籍等を問わず、誰もが楽しめる公園を意味する。
- * 以下、「あづま総合運動公園」を「あづま」、「福島空港公園」を「空港」、「逢瀬公園」を「逢瀬」、「福島県総合緑化センター」を「センター」、「福島市民家園」を「民家園」という。

II 事業概要

1 スポーツ・レクリエーションの普及指導及び体力の増進に関する事業 【公益目的事業】

(1) スポーツの普及指導事業

1) スポーツ教室

場 所	事 業 名	回 数
あづま	ワンポイント水泳教室	月 4回×4～6月 10～3月
	季節を楽しんで歩こう	9回
	親子で楽しむ水泳教室	1回
	小学生初心者水泳教室	3期×6日
	小学生一輪車教室	1回
	公園健康づくり教室	6期×5講座程度
	プロ選手とプレーしよう！ナイトサッカー教室	5回
	ソフトテニスボトムアップクリニック【新規】	1回
空 港	空港公園でヨガ	4回
	ノルディックウォーキングで健康になろう	24回
逢 瀬、 センター	Park ノルディックウォーキングの体験会と大会の開催	12回
	Park ヨガ教室の開催	14回

2) スポーツ大会

場 所	事 業 名
あづま	あづま総合運動公園チーム対抗テニス大会 <砂入り人工芝コート完成記念>
	あづま総合運動公園杯マスターズテニス大会
	あづまカップパークゴルフ大会

場 所	事 業 名
あづま	Me & You サッカーフェスティバル
	全国小学生陸上競技交流大会県選考会
	西方部親善木球大会兼あづま杯木球大会
	ミニバスケットボールチビっ子フェスティバル
	あづま夕焼けパークマラソン
	歩こう秋のふくしま あづまの郷ウォーク 2024
	福島県小学生バレーボール選手権大会
	あづま荒川クロスカントリー大会
	あづま総合運動公園庭球場オープン記念ダブルステニス大会
空 港	福島空港公園杯少年フットサル大会
	須賀川市大東地区球技大会（グラウンドゴルフの部）
	福島空港公園杯グラウンド・ゴルフ大会
	福島空港公園杯8人制ジュニアサッカーフェスティバル
	福島空港公園杯秋季選抜ジュニアシングルステニス大会
逢 瀬、 センター	Park ノルディックウォーキングの体験会と大会の開催

3) ニュースポーツ普及指導事業

① 体験会の実施

ディスクゴルフ、グラウンドゴルフ、ボッチャなど（あづま）

② 器具貸出の実施

園内でのニュースポーツ活動、地域住民活動（育成会、祭り等）への器具の無料貸出（あづま）

4) 他団体連携によるスポーツ普及指導事業

スポーツ関係のNPO法人等や各種競技団体などと協働で実施

① 各種スポーツ教室 ② シニアスポーツ相談室の運営（あづま）

③ クライミングウォールの講習会開催補助及び体験会（あづま）

5) 職員が有する能力及び資格を活用したスポーツ普及指導事業

公園資源や職員の持つ資格や技術を活用し、県民の健康づくりに寄与する事業の実施

- ① 水泳指導（あづま） ② アーチェリー指導

6) とうスタをホームとするプロスポーツへの支援事業（あづま）

チーム応援コーナーの設置など、とうほう・みんなのスタジアムをホームとする福島ユナイテッドFCを応援する環境づくり、事業支援に取り組み、スポーツの普及振興と地域活性化に寄与する。

(2) レクリエーションの普及指導事業

1) レクリエーション事業

場 所	事 業 名
あづま、空港、逢瀬、センター、民家園	公園フォトコンテスト
あづま	みどりの学び場
	子どもみどりの遊び場
	ボランティアとの協働による公園づくり
	公園の落ち葉プール
	あづまバラ愛好会の活動
	公園カルチャー教室
	親子で学ぼう防災教室
	インスタコンテスト
空 港	とんぼ玉づくりを楽しむ
	門松づくり体験
	花とみどりの講座
	空港公園自然塾
	空港公園で農体験
	桜を観る会

場 所	事 業 名
逢瀬、 センター	国蝶オオムラサキ観察舎、甲虫観察舎の管理における利活用促進
	ウォーキング・ランニングコースの維持管理
	未来を担う子ども向け教室支援事業
	公園で楽しむカルチャー教室
	公園の豊かな自然を感じる企画（野鳥観察会）【新規】
民家園	なぞときラリーM5
	囲炉裏体験
	探検シート
	だるま絵付け体験

2) 他団体連携によるレクリエーション普及指導事業

場 所	事 業 名
あづま	ボランティアとの協働による公園づくり
	西方部親善木球大会兼あづま杯木球大会（再掲）
	あづま Teshi-got 市場
	歩こう秋のふくしま あづまの郷ウォーク 2024（再掲）
	親子で学ぼう！防災教室（再掲）
空 港	第 17 回空のみちウォーク 2024
	ノルディックウォーキングで健康になろう（再掲）
	空港公園でヨーガ（再掲）
	福島空港公園 handmademarket 「ソライチ」
	空港公園で農体験（再掲）
	ノルディックウォーキング空港公園大会
逢瀬、 センター	安積アルプス出逢いプロジェクトサポート事業
	逢瀬さくらの里サポート事業
	地域の小学校サポート事業【新規】
	地域の環境美化への協力（花いっぱい運動へ花苗寄付）
	公園の豊かな自然を感じる企画（野鳥観察会）【新規】（再掲）
	地域団体事業をサポート（秋の感謝祭等）
	逢瀬町観光協会との連携事業
	逢瀬町行政センター等との連携事業（防災教室等）【新規】

場 所	事 業 名
民家園	縁側の山野草展・即売会
	民家園秋まつり
	山野草めぐり体験

3) 地域連携によるレクリエーション普及指導事業

場 所	事 業 名
あづま	ボランティアとの協働による公園づくり（再掲）
	あづまバラ愛好会の活動（再掲）
空 港	花のおもてなし
	空港公園まつり
	空港公園桜まつり【新規】
逢 瀬、 センター	逢瀬公園さくらまつり
	冬の公園を彩るイルミネーション設置事業
民家園	民家園まつり

4) サイクルスポーツ広場事業

変わり種自転車や一輪車（有料）、そり（無料）の貸出事業の実施、サイクル広場を活用したイベントの開催（あづま）

(3) 体力の増進事業

【あづま】

- 1) 軽運動室の無料開放の実施
- 2) 月会員サービス・半年会員サービス
 - ① 体育館・陸上競技場トレーニング室（一般、生徒等、シニア）
 - ② 体育館室内プール（一般、生徒等、シニア）
- 3) 初回限定月会員サービス
 - ① 体育館トレーニング室（一般、生徒等、シニア）
- 4) 庭球場の夏季週末早朝営業
- 5) シニア世代を対象とした運動習慣化促進への取組み【新規】

【あづま、空港】

- 6) 庭球場のポイント制度の実施

(4) その他の事業

1) 文化伝承事業

場 所	事 業 名
あづま	七夕飾りの製作及び設置と風鈴展示
	クリスマスを遊ぼう
	団子さしの製作及び設置
空 港	年中行事の展示（七夕、クリスマス、ひな祭り）
逢 瀬、 センター	季節の風物詩を公園に飾る取り組み （鯉のぼり・七夕飾り・ハロウィン飾り・クリスマス飾り、団子さし飾りなど）
	日本庭園の魅力を継承する取り組み（庭園の四季を発信）
民家園	小正月、節分等、季節ごとの年中行事や体験行事
	全国のだるま展示
	お正月遊び体験
	民具体験
	ボランティアガイド事務局

2 都市公園並びにスポーツ・レクリエーション及び歴史・文化・自然に関わる施設の管理運営事業【公益目的事業】

(1) 指定管理施設

1) 指定管理者としての施設の維持管理業務

施設名	面積 (㎡)	維持管理施設
あづま総合運動公園	88.2	総合体育館ほか有料施設 11施設 巨石広場ほか無料施設 10施設 (クライミングウォールを含む)
福島空港公園	52.1	庭球場ほか有料施設 4施設 日本庭園ほか無料施設 9施設
逢瀬公園	17.3	桜の広場ほか無料施設 5施設
総合緑化センター	16.5	管理棟 1施設 日本庭園ほか無料施設 17施設
福島市民家園	11.0	古民家 11施設 展示館、管理棟、休憩棟 3施設

(2) 施設管理運営事業

【全公園共通】

1) 定期的な巡視

安全・安心な施設利用を提供するための定期的な巡視と異状があった際の適切な対応

2) 点検作業

適正な施設の維持管理の一貫としての体系化した点検作業、遊具の日常管理や保守点検の実施

3) 修繕計画

有資格職員による施設点検及び更新などの修繕計画の作成

4) 災害等の対応

来園者の安全確保や不法行為の防止及び災害等の不測の事態に備えるための避難誘導訓練や研修、普通救命講習などの実施

5) 放射線量測定

園内各施設の放射線量の定期的な測定及びホームページや掲示板への掲示による利用者への情報提供

6) 受動喫煙防止の取組

子どもたちやタバコを吸わない人をタバコの煙から守るため、受動喫煙の防止対策に取り組む。

【あづま】

7) 利用者へのサービス

- ① 公園内の季節の見どころに可動式ベンチを設置
- ② 来園者の楽しみとくつろぎの場 「ウェルカム広場」・「あづまウェルカムボード」の維持管理

8) 公園野良ネコの現状把握と犬の散歩のマナー違反对策

注意看板設置後の野良ネコの生息数の調査を継続し、専門家の意見を聞きながら野良猫や捨て猫の対策を継続して行う。また、犬の散歩のマナー違反が目立っていることから、巡視の強化と指導を行う。

9) オリンピックを契機とした公園施設更新への取り組み

オリンピックが開催されたあづま総合運動公園を、県民に親しまれる最適な施設として将来世代に着実に引き継いでいくため、老朽化対策について施設設置者との調整を図っていく。

10) 水素燃料電池保安管理・PR 業務

あづま総合運動公園では、水素エネルギー及び燃料電池システム導入による燃料電池保安管理・PR 事業を受託し施設の管理と PR 事業を行う。

- ①水素利活用発信 ・ ・ ・ ・ ・ 水素・燃料電池 PR 及び、遠隔監視業務
- ②水素設備点検 ・ ・ ・ ・ ・ 年次、法定点検業務
- ③各種点検及び燃料電池 PR ・ ・ 高圧ガス保安管理、日常点検、施設案内

【空港】

11) 多様なお客様への配慮

舗装のバリアフリー化や点字ボード設置、車いすの貸し出しなどすべての人が利用しやすい環境を整える。

12) 福島広場の適切な管理

福島県を形取ったタイル舗装は起伏を伴う特徴があるため、日常点検による安全性の確保と景観の保持に努める。

13) 庭球場、フットサルコート of 整備

降雪時に早期に利用再開するための除雪実施

【逢瀬・センター】

14) 利用者へのアンケート調査を行い利用者ニーズに応える【新規】

15) 当協会が管理運営を担う他公園との連携

16) ユニバーサル利用を意識した取り組み

【センター】

17) 本館前おもてなし花壇の提供

緑化センター本館前の花壇を植物で彩り、利用者へのおもてなし花壇として管理する。

【民家園】

18) 古民家等の適切な管理

古民家及び民俗資料を次世代に引き継いでいくための適切な管理

(3) 緑地管理事業

【全公園共通】

- ① 各植物の特性に配慮した植栽管理
- ② 自然環境に配慮した植生管理、景観性に配慮した植栽管理

【あづま、空港、逢瀬、センター】

- ③ 生育状況や利用に応じた適切な芝生管理
- ④ 季節毎に楽しめる草花管理、自然美に配慮した下草管理、意匠性と自然美を合わせた植栽管理
- ⑤ 樹木の枯れ枝などを巡視で発見し剪定を迅速に行った。
- ⑥ マツクイムシ、カシノナガキクイムシや外来生物の調査及び被害防止対策

【空港、逢瀬、センター】

- ⑦ 日本庭園において樹木の生態に合った剪定や雪吊りなど日本らしさ、郷土性、季節感の感じられる緑地管理

【あづま】

- ⑧ とうほう・みんなのスタジアムの芝グラウンドにおいてプロスポーツ利用に配慮した芝生補修

【空港】

- ⑨ 復興のシンボル「はるか」を植樹した福島広場の修景植栽地の適切な管理
- ⑩ 樹林地内園内散策路の保全や散策に支障をきたす下枝や枯れ枝の剪定などの日常管理

【逢瀬・センター】

- ⑪ 樹木の樹勢回復への取り組み
- ⑫ 樹木調査と樹木台帳及び樹名板の整備
- ⑬ ハーブ園を活用した企画

(4) 有料施設管理事業

【全公園共通】

- ① 施設の適正利用のための利用指導
- ② 感染症拡大防止対策の徹底

【あづま、空港、センター】

- ③ 有料公園施設等の適正な利用受付と貸出業務

【あづま、空港】

- ④ 有料施設の公平・公正な貸出を確保するための運営者会議、利用者会議の開催及び有料公園施設等の年間利用計画の策定

(5) 指定管理施設の利用者数(目標)

単位：人

公園名	R 2	R 3	R 4	R 5 (見込み)	R 6 (目標)
あづま	963,555	954,520	1,456,806	1,404,000	1,577,000
空 港	428,480	467,382	487,726	540,000	506,000
逢瀬、 センター	196,853	176,871	222,707	180,000	200,000
福島市 民家園	51,566	48,145	58,666	57,000	55,000
合計	1,640,454	1,646,918	2,225,905	2,181,000	2,338,000

※R 2～R 4は実績、R 5は見込み。

※R 2、3、4年度の利用者数については、コロナ禍による特殊事情が影響しています。

3 都市公園等に関する情報の収集、広報、調査研究及び利用促進並びに地域づくりに関する事業【公益目的事業】

(1) 都市公園等の情報収集事業

- ① 公園利用者への満足度アンケート調査の実施及び分析
- ② 公園管理運営に関する意見や苦情をホームページや意見箱などで収集
- ③ 大会開催時等に利用団体等から施設や運営についての情報収集
- ④ プロスポーツ・イベント等の誘致に関する調査
- ⑤ 他類似公園の管理運営情報の収集

(2) 都市公園等の広報事業

【全公園共通】

- ① マスメディアを活用した大会や自主事業開催などの広報活動
- ② スポーツ団体、学校、各種団体等への施設利用誘致活動の推進
- ③ 協会発行の広報誌配布による県民への情報提供と利用促進
- ④ ホームページでの園内開花状況などの随時情報を提供するとともに、公園の魅力が伝わる撮影スポットをSNSで発信する。
- ⑤ 植物学習の場を提供するための植物名板の充実
- ⑥ 公園で開催される大会・イベント、公園に対する意見・要望への回答を園内掲示板へ掲示
- ⑦ 地域団体との協働による、観光・コンベンション事業への参画
- ⑧ 各施設の現況や大会、イベントの開催状況などの情報を充実させたホームページのきめ細やかな更新

- ⑨ 公園の四季の発信として、X（旧ツイッター）やインスタグラム等を活用したリアルタイムな情報の提供・交換

【あづま、逢瀬、センター、民家園】

- ⑩ 園内で見られる花図鑑の作成と花の見頃時期の掲示によるみどりの普及・啓発

【あづま】

- ⑪ 公園スタッフが伝えたい様々な見どころ等、高いポテンシャルと魅力を備えた公園であることを紹介するユーチューブ等を活用した公園プロモーション活動
- ⑫ 電光掲示板やデジタルサイネージ（電子看板）を活用したリアルタイムな情報提供

【逢瀬、センター】

- ⑬ 地域との連携、協働による公園及び隣接する河川沿いの桜の新名所「逢瀬さくらの里」づくり

（３）都市公園等の調査研究事業

- ① 全国公園協議会等での情報収集と情報交換
- ② 福島県内４市及び県・公園等管理団体情報交換会の開催
- ③ 先進地公園等視察
- ④ 公園の新たなニーズについての情報収集・調査
- ⑤ インクルーシブ公園の情報収集・調査、研修等【新規】

（４）都市公園等の利用促進事業

【全公園共通】

- ① 各種ボランティア団体との連携・協働と活動の場の提供
- ② 学校や幼稚園の遠足・見学等の随時受け入れ
- ③ 公園資源を活用したライトアップ及びイベントの開催

【あづま、空港、逢瀬、センター】

- ④ 公園での健康づくりをテーマとした取り組み
コース案内板設置等による、園内ウォーキング・ジョギングコースの充実

【あづま、空港】

- ⑤ 下記有料公園施設における「個人利用サービスデー」の実施
 - ア あづま総合運動公園（年４回）
プール、体育館トレーニング室、陸上競技場（トレーニング室含む。）、庭球場、サイクルスポーツ広場の無料開放等
 - イ 福島空港公園（４、５、６、７、９、１０月 計６回）
庭球場（感謝デーとして次回２時間無料券を進呈）

【空港、センター】

- ⑥ 日本庭園マツの雪吊りの美しさをSNS等で発信

【あづま】

- ⑦ 軽運動室の無料開放の継続、あづま絵本ぶんこの運営
- ⑧ 庭球場利用者へのサービス向上拡大を図る「夏季週末早朝営業」の実施
- ⑨ メインアリーナの平日昼間の利用促進に向けた平日割サービスの実施
- ⑩ 公園利用の促進並びに芝グラウンドのプロスポーツ利用に対応した芝生の養生管理
- ⑪ NPO法人あづまスポーツクラブの支援と協働によるカルチャー教室・公園健康づくり教室の開催やシニアスポーツ相談室の運営
- ⑫ 公園資源や特色を活かしたイベント開催による四季を身近に感じる機会の提供と各種植物園（円形花壇、香りのバラ園、ヤマユリ園、アジサイ園）の管理運営による魅力発信
- ⑬ 植物名板の増設による公園植物の魅力発信
- ⑭ 冬季間の健康づくり目的の施設利用を促進する取り組みとして利用クーポン等配布の実施

【空港】

- ⑮ 天然芝グラウンドの使用期間を延ばすのための施肥・土壌改良材散布・エアレーション作業の実施
- ⑯ フットサルコート10時間利用で1時間の無料利用券の発行
- ⑰ 利用者の健康増進のための卓球台貸し出し

【逢瀬、センター】

- ⑱ 来園者のコミュニケーションの場となる飲食の提供
- ⑲ 高齢者施設等の福祉車両乗り入れ許可による利便性の向上

【センター】

- ⑳ 県民への緑化の推進と普及、公園愛好者増、利活用促進を目的に公園スタッフが栽培した各種植物苗や緑関連細工物の販売
- ㉑ 設置条例で休館日となっている第3日曜日の開館
- ㉒ サボテン園の魅力を伝える「サボテン園ガイドツアー」【新規】
- ㉓ 植物名板や解説板の増設や新たな植栽を行う、サボテン園や薬用植物園等の魅力アップへの取組

【民家園】

- ㉔ 古民家の風情や民具を活かした「囲炉裏体験」「石臼珈琲のひと時」などのイベント開催
- ㉕ 福島市小鳥の森との連携事業「野鳥を楽しもう」開催
- ㉖ 利用者へのサービス向上のための「にぎ和伊カフェむろいし」への支援

(5) 都市公園等の地域づくり事業

場 所	事 業 名
あづま	「中学生ドリームアップ事業（職場体験活動）」の生徒受け入れ（市内各中学校）
	地域密着型プロスポーツへの支援事業
	ボランティアとの協働による公園づくり（再掲）
	あづまボランティアの活動
	あづまバラ愛好会の活動（再掲）
	緑と花のあふれるまちづくり連携事業
	いきいき交流通学合宿の受け入れ （福島市西学習センター主催）
	歩こう秋のふくしま あづまの郷ウォーク 2024（再掲）
	ウェルカム広場の維持管理整備
	あづまで楽しむオータムデイ【新規】
空 港	第 17 回空のみちウォーク 2024（再掲）
	空港公園まつり（再掲）
	第 3 回ノルディックウォーキング空港公園大会（再掲）
	空港公園ボランティア活動
逢 瀬、 センター	地域の環境美化への協力（花いっぱい運動へ花苗寄付） （再掲）
	逢瀬さくらの里サポート事業（再掲）
	安積アルプス出逢いプロジェクトサポート事業（再掲）
	逢瀬町観光協会との連携事業（再掲）
	逢瀬町行政センター等との連携事業（防災教室等）【新規】 （再掲）
	未来を担う子ども向け教室支援事業（再掲）
	地域の小学校サポート事業【新規】（再掲）
	地域団体事業サポート（秋の感謝祭等）（再掲）

4 緑化に関する普及指導、情報の収集及び調査研究に関する事業

【公益目的事業】

(1) 緑化推進の普及指導及び情報収集事業

1) 公園資源を活用した緑化推進事業

- ① 公園資源を活用した体験会、ライトアップ及び花苗の無料配布等による緑化の推進、普及指導

場 所	事 業 名
あづま	あづまバラ愛好会の活動（再掲）
	園内掲示板への花だより情報掲載
	ボランティアとの協働による公園づくり（再掲）
	緑と花のあふれるまちづくり連携事業（再掲）
	公園道草探訪【新規】
	「みんなの花壇」事業【新規】
	サクラ光のファンタジー
	あづま香りのバラ園まつり花苗無料配布
	あづま香りのバラ園まつり
	イチョウ光のプロムナード
	あづま冬のフォトスポット事業【新規】
空 港	花のおもてなし（再掲）
	空港公園で農体験～野菜づくりを楽しむ～（再掲）
	グリーンカーテン事業
	空港公園桜まつり【新規】（再掲）
	桜を観る会（再掲）
	空港公園日本庭園ガイドツアー
逢 瀬、 センター	みどりの日花苗の無料配布
	樹木調査と樹木台帳及び樹名板の整備（再掲）
	公園のみどり資源を活用した各種展示
	芝刈りで大地に描こう！体験会（芝刈り体験）
	サボテン園ガイドツアー【新規】（再掲）

場 所	事 業 名
民家園	植物見頃情報板及び花図鑑の設置
	山野草めぐり体験（再掲）
	縁側の山野草展・即売会
	みどりを活用した新たな魅力づくり

② 緑化に関する知識の向上を目的とした、家庭園芸の基礎を学ぶ各種教室や自然とふれあう体験教室の開催

場 所	イベント名
あづま	子どもみどりの遊び場（再掲）
	みどりの学び場（再掲）
	公園道草探訪【新規】（再掲）
	「みんなの花壇」事業【新規】（再掲）
空 港	花とみどりの教室（再掲）
	空港公園自然塾（再掲）
	樹木医が教える庭木の健康管理
	空港公園みどりの楽校
逢 瀬、 センター	みどりの総合講座
	ハーブ園を活用した企画（ハーブ教室）（再掲）
	四季を通してバラとふれあう講座
	きのこを通して森を学ぶ展示室の運営と講座
	公園で自然環境を学ぶ教室・体験会【新規】

2) 職員が有する能力及び資格を活用した緑の普及指導事業

緑の専門分野の知識・能力を活用したガーデニング教室、園芸教室等を開催し、緑の普及啓発を図る。

場 所	事 業 名
あづま	みどりの学び場（再掲）
	あづま「みどりの相談窓口」の開設
空 港	花とみどりの教室（再掲）
	空港公園みどりの楽校（再掲）
	桜を観る会（再掲）
	空港公園「みどりの相談窓口」の開設
逢 瀬、 センター	芝刈りで大地に描こう！体験会（芝刈り体験）（再掲）
	みどりの総合講座（再掲）
	サボテン園ガイドツアー（再掲）
	みどりの相談室

3) 情報収集事業

関係団体等からの情報収集

(2) 緑化推進の調査研究事業

【あづま、空港、逢瀬、センター】

1) リサイクル事業

剪定枝・除間伐材のチップ化及びチップ材、落ち葉などの堆肥化

【あづま】

2) 公園みどり守事業

あづま総合運動公園のシンボリックな樹木であるケヤキやサクラとイチョウ並木を中心に、衰退した樹木の樹勢回復を計画的行う。

【逢瀬、センター】

3) 樹木の樹勢回復への取り組み

衰退した樹木の樹勢回復（剪定、土壌改良）

5 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業【収益事業】

(1) 都市公園の管理運営のうち、興行に類するものへの貸出に関する事業

- ① プロスポーツの興行及びコンサート等への施設貸出

(2) 緑化の推進に関する樹木等調査、緑地造成及び緑地管理の受託事業

1) 緑化の推進に関する樹木等調査事業

街路樹、緑の文化財等の樹勢診断調査及び治療処方箋作成

2) 緑地の造成及び緑地管理事業

- ① 各種緑地の調査、設計、監理業務
- ② 指定天然記念物や緑の文化財の調査診断、保全対策の設計、施工
- ③ 福島県立医科大学の緑地管理

(3) 利用者への利便性供与を目的とする物品販売等に関する事業

【あづま、空港、センター】

1) 売店等の設置

利用者等の利便性向上を図るため、レストラン、常設売店及び各種大会開催における臨時売店を設置

2) 自動販売機の設置

利用者等の利便性向上を図るため、飲料水等の自動販売機を設置

【あづま、空港】

3) スポーツ用品の販売・貸出

【逢瀬、センター】

4) 緑化の推進と普及のための各種物品販売

公園スタッフで作った植物苗や緑を使った細工品を緑化協力金として販売